

ハートクック



2009年
9月1日 24号

ニュース

いい仲間といい仕事をするハートクック社員のための情報誌です。

編集・発行 ハートクック

〒699-5131 島根県益田市安富町 1105

発行責任者 長島 正

ハートクック益田 Tel 0856-25-2566

Fax 0856-25-2516

HP <http://www.heartcook.jp/>

E-Mail info@heartcook.co.jp

ハートクック浜田 Tel 0855-22-0002

Fax 0855-22-0975

HP <http://www.heartcook.jp/>

E-Mail maruni@tx.miracle.ne.jp

CO2削減 年間三十トン

昨年の八月から、ハートクックが
あずかっているすべての各厨房で
揚げものを使用した廃油を、益田に
集めて再生し、ハートクック益田の
ディーゼルエンジン車に使いはじ
めて、この八月で一年になります。
バイオディーゼル燃料を、学校給
食の二ノ配達車三台と保冷車二台、
社用車一台の計六台へ、一年間で再
生された一万二千リットルを給油して走
行しています。

軽油一リットルの燃焼で、CO₂の排出
換算量は二、六四kgとされていま
す。この一年間で使用された再生油
の量を軽油のCO₂排出量に換算
すると、三万一千六八〇kgになりま
した。
ハートクックのCO₂の年間排
出量は、それぞれの燃料のCO₂排
出係数で換算すると、ガソリン八二
リットル、軽油三〇リットル、灯油二百五五リットル、
LPガス四七リットルで合計四百一五リットル
です。

軽油三〇リットルの、CO₂排出量が
ゼロとなりました。

ハートクックのCO₂全排出量の
七%を削減し、地球温暖化防止に貢
献したことになります。

この数値は、京都市定書にいう
「日本の数値削減目標一九九〇年
の排出量から六%」を達成したこと
になります。

以前は、廃棄物としていた天ぷら
廃油をリサイクルして、バイオ燃料
として、そして再生行程で出るグリ
セリンを洗剤や土壌活性剤とし、脂
肪酸を除草剤として利用していま
す。ハートクックでは、地球、自然
の恵みである動植物の命をいただ
き生かして健康に奉仕しています。

地球、自然に対し感謝の気持ちを込
めてバイオ燃料の再生をつづけま
す。街頭で車の排気が天ぷら油に
おいだったら、地球、自然に対し感
謝の気持ちを思い起して下さい。

ハートクックの私たちは、目の前
のことに感謝する、目の前の人を大
事にします。



1回に40~50ℓを処理している廃油再生機